

AI通訳機「ポケットーク」を活用した多言語スタッフ育成研修を販売開始

異文化の理解に加え、多言語対応で高品質な対応ができるスタッフ育成をサポート
販売パートナーとして、ポケットーク株式会社も販売

2023年12月25日

各位

株式会社シイエム・シイ（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：佐々 幸恭 以下当社）グループの株式会社メイン（本社：東京都港区、代表取締役社長：佐々幸恭 以下メイン社）は、2023年12月25（月）より、ポケットーク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：松田 憲幸 以下ポケットーク社）と提携し、ポケットーク社が開発・販売を行うAI通訳機「ポケットーク」を活用した研修プログラム「多言語スタッフ戦力化パック」の販売を開始することをお知らせいたします。



POCKETALK®

新型コロナウイルスへの対策緩和に伴い、訪日旅客が増加傾向にあります。訪日旅客が日本滞在中に最も困難と感じる課題のひとつとして、「施設等のスタッフとのコミュニケーションがとれない」（*1）という点が挙げられます。このことに着目し、訪日旅客をお迎えする体制に不安を抱えられている企業をサポートするために、「言葉の壁」のない多言語サービスを、より高品質で提供すべく、本プログラムを開発いたしました。

メイン社がこれまでの人財教育の取組みで培った知見を集約するとともに、AI通訳機「ポケットーク」を活用した実践型の研修プログラムで、多言語対応をする上で必要な知識講座（ハンドサイン、ローコンテキスト・ハイコンテキスト文化などの座学）に加えて、「ポケットーク」を使いながら、実際に起きうるシーンを想定したロールプレイ実習を行います。

訪日外国人のおもてなしに必要な「異文化に対する理解」を深めることに加え、多言語対応で高品質なサービスを提供することができるスタッフの育成を実現します。

また、本研修プログラムは、販売パートナーとしてポケットーク株式会社と提携し、取引先企業や導入先企業へも販売いたします。

当社グループは、お客さま企業の訪日外国人へのおもてなしと言語の壁を越えた質の高いコミュニケーションの強化に貢献してまいります。




ひとのちからを信じる。



「POCKETALK(ポケットーク) S」

©POCKETALK CORPORATION

【ポケットーク株式会社について】

「言葉の壁をなくす」をミッションに掲げ、相手の言葉を話せなくても互いに
 本国語のまま対話でき、深くわかり合える世界の実現を目指しています。
 今後もこうした「観光における言葉の壁」に着目し、「ポケットーク」シリーズを
 世界中に広げてまいります。
 <<https://pocketalk.co.jp/>>

【株式会社メインについて】

「オンリーワン教育」と「高付加価値人材サービス」を提供する人材企業です。
 いずれのサービスにおいても「教育」を根幹としており、プロの人材を育てる
 ・プロの人材を提供することを通じて、お客様のビジネスに貢献します。
 <<https://www.cc-main.co.jp/>>

【研修プログラム「多言語スタッフ戦力化パック」について】

訪日外国人が増えている昨今、コロナ禍での人材離れによりグローバル対応の
 できる人材確保にお困りの事業者様に向けた、ポケットークを活用した多言語対
 応による高品質な研修プログラムです。戦力化パックのポイントは、事前事後
 の「知識学習動画の視聴」を通じた異文化に対する理解が深められることや、
 実際に「ポケットークを使ったワーク」で基本的な操作方法のレクチャーから
 ロールプレイングを実機活用できるなど、安心して受講いただけます。

【AI通訳機「ポケットーク」について】

「ポケットーク (POCKETALK)」は、互いの言葉を話せない人同士が本国語の
 ままで対話できるAI通訳機です。74言語を音声・テキストに翻訳し、11言語を
 テキストのみに翻訳できます。クラウド上の最新最適なエンジンとAIを使った
 翻訳精度の高さが特長で、長い文章も訳せます。Wi-Fiのない所でも世界130以上
 の国と地域（「ポケットーク S」：141の国と地域、「ポケットーク W」：139の国と
 地域）で、そのまま使えるモバイル通信機能を内蔵し「契約不要、通信料なし
 （2年間）」で、買ってすぐ使えます。

「ポケットーク」シリーズ（初代、「ポケットーク W」、「ポケットーク S」および
 「ポケットーク S Plus」を含む）の累計出荷台数（サンプル等除く）は、2017年
 12月の発売以来、2022年12月時点で100万台を突破。

<<https://pocketalk.jp/>>

□コピーライト表記について

製品の画面掲載などのコピーライト表記は、下記の通りお願いいたします。

©POCKETALK CORPORATION

【問合せ先】

◎本研修プログラムに関する問い合わせ先

株式会社メイン 教育事業部 担当_門馬・星・深尾 E-mail：main-kyoiku@cc-main.co.jp

◎広報に関する問い合わせ先

株式会社シイエム・シイ 経営企画部 経営企画室 担当_福山・水野 E-mail：keieikikaku@cmc.co.jp